

## 令和5年度第29回庁議 議事要旨(記録)

開催日 令和6年2月7日 (水曜日)  
開催場所 市長公室  
開始時間 午前 10時00分  
終了時間 午前 11時30分

庁議内容	
議題	1 令和6年国立市議会第1回定例会提出議案について
付議	2 国立市システム標準化内部方針に基づく調達等方針について
報告事項	3 国立市の新型コロナウイルス感染症に対する取組について

### 出席者(14名)

庁議メンバー (14名)	市長 副市長 教育長 政策経営部長 行政管理部長 健康福祉部長 地域包括ケア・健康づくり推進担当部長 子ども家庭部長 生活環境部長 都市整備部長 基盤整備担当部長 会計管理者 議会事務局長 教育部長
代理出席者 (0名)	

<b>【議題】</b> 1. 令和6年国立市議会第1回定例会提出議案について 説明員：各部長 <内容> 令和6年国立市議会第1回定例会提出議案についての概要説明を行った。
<b>【付議】</b> 2. 国立市システム標準化内部方針に基づく調達等方針について 説明員：政策経営課課長補佐 <内容> (内容は別紙「庁議付議事案 審議要旨」のとおり)
<b>【報告事項】</b> 3. 国立市の新型コロナウイルス感染症に対する取組について 説明員：健康まちづくり戦略室長 <内容> 国立市の新型コロナウイルス感染症に対する取組の振り返りと総括について報告があった。

# 庁議付議事案 審議要旨（記録）（令和6年2月7日開催）

付議事案名：国立市システム標準化内部方針に基づく調達等方針について

提案課 政策経営部 政策経営課

## 議事要旨公開・時限非公開の別

- ①  決裁後公開します
- ②  (庁議で集約) 後公開します

(※②をチェックした場合、その理由)

### 1. 付議事案の概要

#### 1. 付議目的（理由）

令和7年度末までに、市の基幹業務である20業務を担うシステムの標準化を実施するにあたり、令和4年度に、内部方針を策定し、電子計算組織運営協議会に「システム標準化検討部会」を設置し、検討を進めてきた。令和6年度より標準準拠システムへの移行作業を本格的に開始するにあたり、調達方針、スケジュール、ガバメントクラウドの利用等について庁内合意を得るために付議するものである。

#### 2. 経過及び現状

- 令和5年 3月 国立市システム標準化内部方針策定
- 令和5年 5月 システム標準化検討部会立ち上げ（月1回のペースで打ち合わせ実施）
- 令和5年 8月 標準準拠システム調達に向けての情報提供依頼（RFI）をホームページで実施
- 令和5年 9月～ 機能や帳票に関するFit&Gapを実施
- 令和5年10月 システム調達方針、移行経費、運用経費等の調整を実施
- 令和5年12月 電子計算組織運営協議会にて調達方針、スケジュール等を協議
- 令和6年 1月 補助金の調整、ガバメントクラウドの契約方法・料金の調整を実施

#### 3. 具体的な措置

- ・令和6年 3月 補助金申請
- ・令和6年 4月 ガバメントクラウド検証事業参加申請
- ・令和6年 6月 一括調達契約締結
- ・令和6年 7月 標準準拠システムへの移行作業開始
- ・令和6年12月 国立市・ガバメントクラウド間の回線接続（LGWAN 利用）
- ・令和7年 1月～ データ移行開始

### 2. 集約

原案の内容で確認し、事務を行っていく。

### 3. 主な意見・質疑・確認事項等

#### 【主な意見・質疑等】

- ・システム標準化によるメリットは何か。  
→ 将来的にはシステム利用に関する事務が統一され、災害時の共用利用、ベンダーロックインの解除等の効果が期待される。
- ・標準化移行の目途が立たないシステムへの対応はどうするのか。  
→ 移行困難システムについて、まずは現行システムを延命し利用することになる。
- ・システム標準化で統一される仕様はどの範囲か。  
→ 機能、帳票、データが統一されるもの。